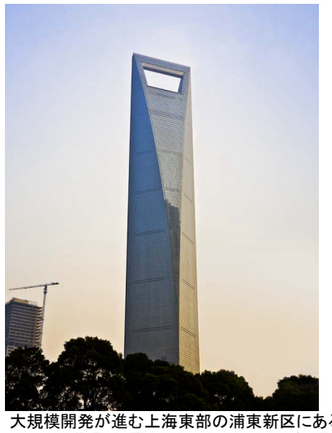
パークハイアット上海

TOTO

外観

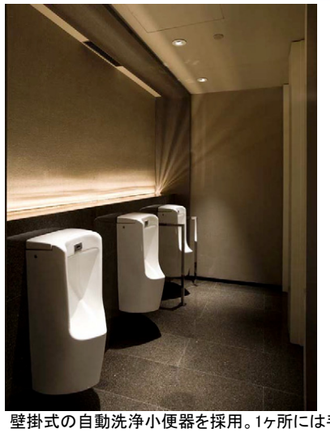


大規模開発が進む上海東部の浦東新区にある。
地上101階建て、高さ492mで、79～93Fがホテルになっている。

客室

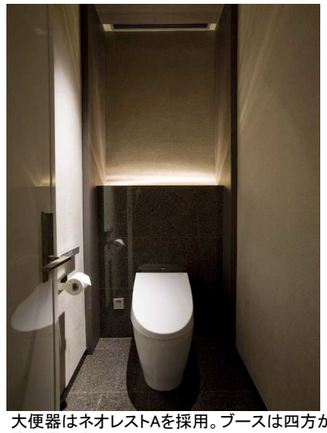
スタンダードツインルーム。どの部屋からも浦東の街並みを一望できる。

パブリックトイレ　小便器コーナー



壁掛式の自動洗浄小便器を採用。1ヶ所には手すりを設置している。

パブリックトイレ　大便器ブース



大便器はネオレストAを採用。ブースは四方が天井まで仕切られ、プライベート感の高い空間となっている。

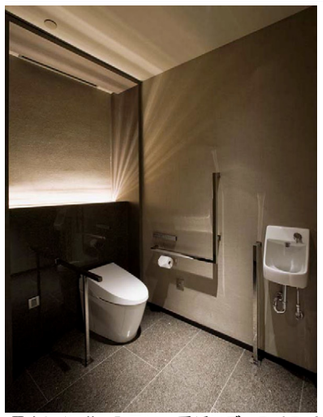
客室　バスルーム

日本式に防水パンを採用して洗い場を確保している。頭上から勢いよくお湯が出る、通常の2倍の大きさのレインシャワーを標準装備している。

客室　洗面・トイレ

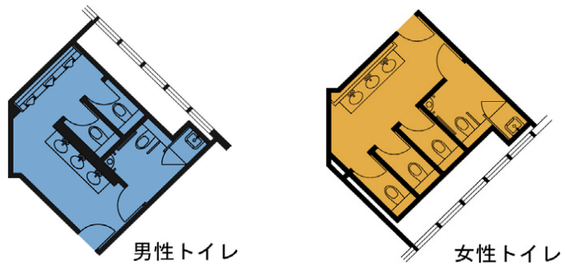
洗面カウンターは大理石張りでツインボウルとしている。トイレはバスルームとは別にスペースを確保し、大便器はネオレストAを採用している。

パブリックトイレ　多目的トイレ

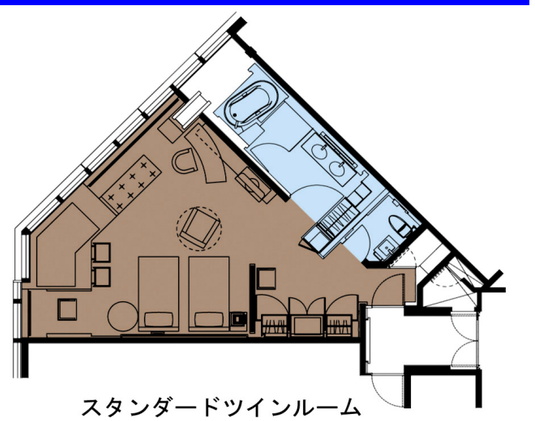


男女トイレ共、入口に一番近いブースはスペースを広くとっており、多目的トイレとして利用できる仕様になっている。

パブリックトイレ図面

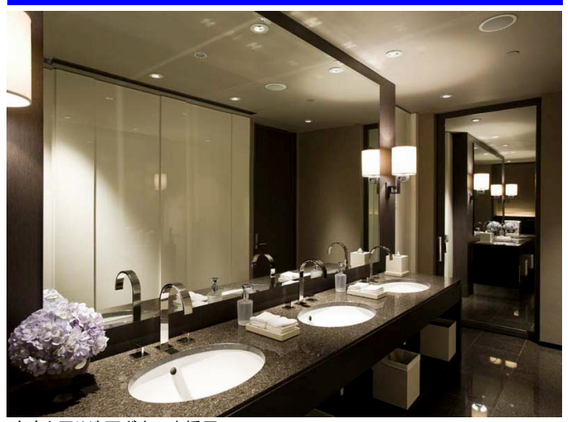


客室図面



スタンダードツインルーム

パブリックトイレ　洗面コーナー



客室と同じ洗面ボウルを採用。
床は黒御影石張り。照度を落とし、空間の奥行き感を出している。

建築概要

名　　称	上海環球金融中心
所 在 地	中国上海市浦東新区世紀大通100号
施　　主	上海環球金融中心有限公司
設　　計	ｺｰﾝ･ﾍﾟﾀﾞｰｾﾝ･ﾌｫｯｸｽ･ｱｿｼｴｲﾂ P.C（W.Pedersen）、入江三宅設計事務所
設計監修	森ビル株式会社
施　　工	中国建築工程総公司･上海建工（集団）総公司連合体
工事期間	1997年12月～2008年6月（中断あり）
竣工年月	2008年6月

水まわりの特長

＜建物の特徴＞
上海環球金融中心（上海ワールドフィナンシャルセンター）は地上101階建て、高さ492mでテナントオフィス、ホテル、展望施設、商業施設、会議場なども備えた複合ビル。パークハイアット上海は79～93Fに入居し、客室数174室となっている。
標準的な客室の広さは約60㎡でグレードも世界最高級レベルである。
内装は、ニューヨークのデザイナー、トニー・チー氏による。設計コンセプトはチャイニーズモダン。古きよき中国のにおいを残しながら、現代的なデザインを取り入れている。

＜水まわりの特長＞
バスルームは防水パンを採用して洗い場を確保し、バスタブに浸かれるように配慮している。また、かけ流し温泉のようにお湯を勢いよくオーバーフローさせられるよう、浴槽のリムの一部を欠きとっている。
頭上から勢いよくお湯が出るレインシャワーも標準装備となっている。
水事情の悪い中国において、「いかに蛇口から出る水をきれいにするか」ということに力を入れ、海水から飲料水を製造できるRO逆浸透膜システムを採用し、見事に飲料に耐えるレベルを確保している。
洗面カウンターは大理石張り。便器はネオレストAを採用している。

無断複製禁止　c　TOTO.　LTD.　2009　All　Rights　Reserved